

# FUKUOKA OMOIYARI KIDS WAON

## 寄附金贈呈式

2025年8月5日（火）、イオン九州株式会社から、「福岡市NPO活動支援基金（愛称：あすみん夢ファンド）」に寄付をいただき、高島市長から感謝状を贈呈しました。



イオン九州株式会社  
代表取締役社長  
中川 伊正 様

市長  
高島 宗一郎

### 寄付金額

2024年 イオン九州株式会社 336万5,096円  
（2011年からの累計寄付額 4,302万9,805円）

### 経緯

2011年12月、福岡市とイオン株式会社との間で「地域共働事業に関する包括連携協定」を締結しました。この協定は、お互いの資源や魅力を活かした事業に共働で取り組むことで、福岡市の一層の活性化と市民サービスの向上に資することを目的としており、この取り組みの1つとして、イオン九州株式会社から、全国のWAON加盟店で利用できる電子マネー

「**ふくおか おもいやり きっず わおん**」**FUKUOKA OMOIYARI KIDS WAON**のご利用額の0.1%を「福岡市NPO活動支援基金」にご寄付いただいています。



FUKUOKA OMOIYARI KIDS WAON



福岡市NPO活動支援基金



アジア太平洋こども会議・イン福岡に助成

# NPO 法人の「おもいやりの心をもった地球市民を育む活動」

## 「子どもの健全育成を図る活動」の支援に活用されています

特定非営利活動法人 アジア太平洋子ども会議・イン福岡（APCC）  
日本のこどもグローバル化育成プログラム

### <2024年度活動報告>

福岡の子どもたちがグローバルな視野を持ち、将来福岡・日本と海外を繋ぐ人材となる第一歩をサポートするため、2024年度の春休みにマレーシア、ブータン、モルディブ、スリランカ、アトランタ（アメリカ）へ74名のこどもたちを派遣した。この事業の目的は、現地でのホームステイや学校訪問などを通してその国の生活文化を直に体験してもらい、異文化への理解を深めることにある。

今回の海外派遣を単なる観光旅行で終わらせず、子どもたちに真のグローバルな視点と相互理解の精神を植え付けるため、事前研修を重視した。この研修では、外部講師による異文化交流の心構えについての講話を通じて、異文化への敬意と積極的なコミュニケーションの重要性を学び、また、派遣先についての事前調査と各自の目標設定を行うことで、子どもたちは自ら主体的に学び、現地での経験を深掘りする準備を整えることができた。

この入念な事前研修があったからこそ、海外での経験はより実り豊かなものとなり、多くの参加者がグローバル人材として着実に成長し、世界へ羽ばたくための自信と意欲を育むことができた。



遠入先生の講話

「チャレンジトリップをこれからの自分に活かす」



準備を通して

福岡の素晴らしさを再確認



年齢も学校も違う仲間たちと

研修で一致団結



現地で自分を紹介するツールを作成中

**We are the BRIDGE**

つなげます。世界の夢を

※上記は2023年度の寄付を活用して行った事業です

**APCC**

NPO法人 アジア太平洋子ども会議・イン福岡